

▼シナジス筋注液・▼筋注用 [注]

【重要度】 【一般製剤名】 パリビズマブ (遺伝子組換え) palivizumab (genetical recombination) 【分類】 抗RS ウイルスヒト化モノクローナル抗体製剤

【単位】 ▼50mg/V [0.5mL]・▼100mg/V [1mL]

【常用量】 15mg/kg [1mLを超える場合には分割して投与]

【用法】 流行期を通して月1回筋注■筋注用は添付の注射用水で溶解■希釈不可

【透析患者への投与方法】 設定されていない (1)

【保存期 CKD 患者への投与方法】 設定されていない (1)

【特徴】 抗RS ウイルスヒト化モノクローナル交代でRS ウイルス感染による重篤な下気道疾患の発症抑制に適用される。

【主な副作用・毒性】 ショック, アナフィラキシー, 神経過敏, 傾眠, 痙攣, 下痢, 嘔吐, 不整脈, 呼吸困難, 血球減少, 発疹, 発熱, 悪寒, 中耳炎など

【F】 100% [im] (1)

【tmax】 4.5 日 (1)

【代謝】 資料なし (1)

【排泄】 資料なし (1)

【CL/F】 $4.75 \pm 1.46 \text{ mL/日 kg}$ [im] (1)

【t1/2】 13~20 日 (1)

【蛋白結合率】 資料なし (1)

【Vd/F】 $194.6 \pm 37.2 \text{ mL/kg}$ [im] (1)

【MW】 約 148,000

【透析性】 資料なし (1) 分子量が大きいため除去されないとされる (5)

【TDM のポイント】 TDM の対象ではない。治療上有効な血中濃度 $30 \mu\text{g/mL}$ (1)

【更新日】 20180508

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院でいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。